

男女共同参画週間

懸垂幕とパネル展示

男で、女で、共同作業で。

内閣府は「男女共同参画社会基本法」の交付・施行日である平成11年6月30日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの一週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

今年度の男女共同参画週間の標語は、女性も男性も、自らの意思により個性と能力を発揮して活躍できる職場環境を作るためのキャッチフレーズ、「男で、女で、共同作業で」でした。市役所でも1階フロアに特設コーナーを設け、パネル展示や資料配布を行う



とともに、正面入口横の壁面に「自分らしく生き生きと暮らせるまち 小平」の懸垂幕を掲げました。

家庭や職場で、思いやりの心を持ち、お互いの協力関係を築いていきたいと思います。

男女共同参画週間講演会

「あなたにも

貧困のリスクがある」

上記「男女共同参画週間」期間中の6月25日(日)に、小平市男女共同参画センター利用登録団体で構成する男女共同参画週間実行委員会との共催で講演会を開催しました。

当日はJA東京むさしの小平ファーマーズ・マーケット2階ホールに、「下流老人」著者の藤田孝典氏をお招きし、「ご講演いただきました。幅広い年代の2百名近くの参加者があり、若者や子育て世代が生きやすい社会をつくるためのヒントやリスクについて、ユーモアを交えた穏やかな口調で、丁寧にお話しいただき、大変好評でした。

会場をご提供いただいた、JA東京むさしのご協力に感謝いたします。



女性活躍推進企業

小平市内事業者

「えるぼし」取得、

第一号が誕生しました!

株式会社東京音楽センター
(小平市喜平町)



認定マーク
「えるぼし」
(2段階目)

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、女性の活躍推進に関する状況等の優良な企業が、厚生労働大臣の認定を受けたことを示すマークです。

平成29年8月末までに、東京労働局管内で202社が「えるぼし」企業として認定されました。

小平アクティブプラン21(第三次小平市男女共同参画推進計画)では重点項目の一つに「女性の就業・活躍の支援」を掲げており、働きたいと思う女性が市内で働けるように、市内事業者の職場環境の整備を応援しています。

6月23日～29日男女共同参画週間

自分らしく生き生きと暮らせるまち 小平

